

京都府内産農産物の放射性物質をチェック

2011年、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故で放射性物質が大気中に放出され、農林水産物等への安全・安心の信頼性が揺らぎました。

そこで当センターでは放射性物質を検査する機械を整備し、京都府内で生産される農産物、林産物、畜産物及び京都府内で水揚げされる水産物の放射性物質を検査しています。今まで1,400件以上を検査しましたが、放射性物質が検出されたことはありませんでした。

これらの検査結果は京都府ホームページに公表されています（「京都府 放射性物質検査」で検索すれば見ることができます）。

これからも当センターでは京都府内産農産物等の安全・安心への信頼性を確保するため、放射性物質の検査を行っていきます。



サーベイメータで簡易検査



フードプロセッサで粉碎



「NaI (TI) 」シンチレーション検出器
による放射性物質の検査